
プロジェクト **ASAF 対応**
項目 **本日の審議**

本資料の目的

1. 本資料は、本日の企業会計基準委員会においてご議論いただく事項についてご説明することを目的としている。

ASAF 会議への対応

(2018 年 4 月の ASAF 会議における議題)

2. 2018 年 4 月 16 日、17 日にロンドンで開催される ASAF 会議における議題は次のとおり予定されている。

議 題	時間
料金規制対象活動	90 分
開示に関する取組み－開示原則	60 分
コモディティ・ローン及び関連する取引	110 分
会計方針及び会計上の見積り (IAS 第 8 号の修正)	75 分
のれん及び減損	120 分
基本財務諸表	75 分
IFRS 財団「デュー・プロセス・ハンドブック」のレビュー	60 分
オーストラリアにおける株式投資家にとっての財務報告の有用性	30 分
プロジェクトの近況報告と ASAF 会議の議題	60 分

(本日の議題)

3. 本日は、上記の議題のうち、以下の項目に関する ASBJ の気づき事項についてご意見をいただきたい。
 - (1) 「開示に関する取組み－開示原則」：今後の進め方の検討 (審議事項(3)-2)
 - (2) 「のれん及び減損」－企業結合で取得した識別可能無形資産の認識 (審議事項(3)-3)
4. また、本日議論を行わない項目については、ASBJ 事務局にて企業会計基準委員会の議題とするか否かの検討を行い、4 月 9 日開催予定の第 382 回企業会計基準委員会において審議いただくこととする。

ディスカッション・ポイント

2018年4月開催のASAF会議への対応について、ご質問やご意見があればいただきたい。

以 上